

事業所名 オレンジII 支援プログラム (児童発達支援) 作成日 2025年 11月 1日

法人(事業所)理念	「明るく・楽しく・のびのびと」を理念とし、子どもたちの心に寄り添いながら発達段階に応じた療育支援を行います						
支援方針	ご家族や学校以外での第三の居場所としてお子様一人ひとりの個性とニーズを尊重し、集団活動と個別活動を取り入れながらお子様の成長をサポートします ご家族様への相談援助や、関係機関との連携を実施し包括的な支援を行うように努めます						
営業時間	平日	11時	30分	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり・なし
	休校日・祝日 (月～金)	10時	0分	16時	0分まで		
支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康管理：来所時に顔色や様子の観察と把握を行います 個人の体調や状態に合わせた生活で過ごすことができるように支援します ライフスキルトレーニング(LST)：身だしなみやマナー等、生活上のスキルを習慣化し、自立した生活が実現出来るようにサポートします 食育：旬の野菜や果物の食べ比べ等、食材や食事に関する知識を増やし食への興味・関心が高まるようサポートします 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 身体機能向上：柔軟性を高めるストレッチ運動や自重を使った筋力トレーニングを行い、健康な体づくりをサポートします 感覚統合療法：小麦粉粘土など触覚を刺激したり、バランスボールやバランスストーンを使った運動でバランス感覚を養います 有酸素運動：施設内ではサーキットトレーニング、施設外では公園での鬼ごっこ等を通して身体機能の向上を図ります 戸外活動：季節の移り変わりを感じ、新たな発見や学びに繋がります 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知スキルの向上：知育玩具やパズルを通じて記憶力・集中力を育みます 問題解決スキル：ソーシャルスキルトレーニング(SST)「こんな時どうする？」等、問題解決のステップや方法を学びます 自己調整スキル：感情の認識とコントロール方法を一緒に考えコントロール力を高めます 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語発達支援：語力向上の為にフラッシュカードや単語ゲームを正しい言葉を学びます 集団活動と役割：集団活動の中でそれぞれの役割を設け、適切な行動や会話を体験します 言語表出：始まりの会や帰りの会にて発表の機会を作りテーマに沿った発表を行い言語表出力を高めます 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルスキルトレーニング(SST)：TP0Iに合わせた言葉遣いや社会のルールなど、人と上手く関わっていく為のスキルを学び身につけます 集団への適応：ルールが必要なレクリエーションを行い、ルールを理解し周囲との調和を図りながら行動することを学びます 協力活動：制作活動やグループワークを通じて友達とのやり取りを楽しみながらチームワークと協調性を育みます 自己肯定感の育成：成功体験が出来るように活動内容を工夫し、自己肯定感を高めます 					
家族支援	ご家族(兄弟を含めて)が安心して子育てを行うことが出来るように、一緒に支援を考えサポートしていきます。また、日頃の活動やご家庭での様子を共有できるように送迎時に様子の伝達、連絡帳にはICTサービスを導入し情報共有に努めます	移行支援	子供達の成長には様々なライフステージがあり、そのライフステージに合わせたサポートを行います。さらに高校卒業後等のライフステージの切り替えがスムーズにいくように、学校や保護者、その他の関係機関と連携し情報共有しながら支援していきます				
地域支援・地域連携	お子様やご家族の困り感などを減らし将来に向けて困るであろうことを予測しつつ必要に応じて関係機関(保育園・幼稚園・学校・他の療育機関)との情報共有および情報提供を行い連携を図ります	職員の質の向上	保育士、児童指導員をはじめ職員それぞれの強みを生かしチーム療育を行います。社内研修・社外研修を積極的に取り入れ職員全体で療育の質の向上を図ります。				
主な行事等	春：入学・進学のお祝い、子供の日行事、戸外活動等 夏：七夕行事、プール活動、夏祭り活動、昼食調理活動、外出活動等 秋：戸外活動、地域の体育館での運動活動、ハロウィン行事等 冬：クリスマス行事、書初め活動、節分行事、卒業のお祝い等						